

希望を持ち新たな第一歩を

第一貨物

▼武藤幸規・第一貨物社長（山形市）

当社は昨年10月、企業の統治形態を大きく変化させ、太平興業ともども統合会社

にかじを切った。これからは、統合会社ディー・ティール・ホールディングス（DTHD、東京都江東区）の下で、共同で業績の拡大に取り組む。

このため、より企業規模

が大きくなり、安定の度合いが高まるが、一方、社会的責任は重くなってくる。

困難はあるが相互に研さんしながら希望を持って新しい第一歩を踏み出していきたい。特積業界を取り巻く経営環境は、宅配や区域の共同輸送に市場を侵食され厳しい状況にある。ただ、



どの世界においても問題や課題があるわけで、それを乗り越えるのが「経営」であり「仕事」と言えないか。自らを奮い立たせ対応していきたい。